**諮問事項１に対する提案について（素案）**

**１　諮問の主旨・目的**

○将来にわたり就学前教育等の質と方向性を保障する必要がある

**２　提案の内容**

○上記を保障する仕組みとして、公民各園所等の現場レベルによるラウンド

テーブルを設置する

○ラウンドテーブルにおいて、要領・指針等による取組みを常に共有・確認し、

就学前教育等の質の向上等を図るべく公民で互いに努力する

**３　提案の理由**

○ラウンドテーブルを設置し、

・遊びを踏まえた非認知能力の向上

・学びを踏まえた認知能力の向上

など取組み内容に関する様々な事例を検討することで、事例共有が可能となる。

○事例を現場に持ち帰り実践することで、取組みに磨きがかかり、結果として、

就学前教育等の底上げにつなげていくことが可能となる。

○また、要領・指針等で定められている内容を確実に遵守することで、基本的な

内容の平準化を図ることが可能となる。

○加えて、基本となる取組みに個性のある取組みを上積みすることで、本市の特性も含め、公民を挙げて就学前教育等の質の向上等を図ることが可能となる

⇒ラウンドテーブルを設置し、このような取組みを行うことで、施設のあり方や運営形態が変化しても、目標等を設定する以上に、市全体の就学前教育等の質の向上等に係る様々な取組みについて、将来にわたり実効性と柔軟性を持たせることができる。